

第6回三者協議会における主な質問やご意見のまとめ

	項目	意見・質問	発話	考え方・回答	発話	
1	給食	給食体験	今の大山西町保育園では、「親の一日保育士体験」の際に子ども達のランチの様子を見たり、入園前には「げんきッズランチ」で保育園の給食を体験できました。新園でも保護者が給食の試食ができる機会がありますか。	保護者	既存園では、ゼロ歳児の保護者会の際に、試食できる機会を持っておりませんが、是非、現在の大山西町保育園のやり方を引継いでやっていただきたいと思います。	法人
2			さいわい保育園で、ゼロ歳児の給食試食会に参加させていただいたことがありました。初めての子どもだったのでわからないことがたくさんあり、すごく勉強になりました。実施する時期をもう少し早くしていただくことは出来ますか。	保護者	検討させていただいて、前向きに進めていければと思います。	法人
3		サンプル	今の大山西町保育園では、給食の配膳見本が、各クラス曜日ごとに掲示してあり、実際に子どもが食べる量などいろいろわかって助かりました。新園でも是非やっていただきたいと思います。 (※月曜日は1歳児、火曜日は2歳児、水曜日は3歳児、木曜日は4歳児、金曜日は5歳児)	保護者	既存園では、離乳食、乳児食、幼児食をサンプルケース数段で出しております。新園でも工夫して、是非やらせていただきたいと思います。	法人
4		お箸	お箸を使うのは、何歳からですか。	保護者	既存園のさいわい保育園も、区立から引き継いだ園なのですが、その区立からの引継ぎで、お箸は4歳から使っています。新園では、大山西町保育園が工夫していることを学んで、是非引き継いでいきたいと思っています。	法人
5		陶器の食器	現大山西町保育園では、食育の観点から、落とすと割れてしまう陶器の食器を使っているようですが、新園でも、一つだけでも割れる素材のものを使うのでしょうか。	保護者	既存園では、耐熱の樹脂性の扱いやすいものを使っていますが、一部、区立から引き継がせていただいた陶器のものもあります。新園では、もう一度立ち返って、検討したいと思っています。	法人
6		調理師	委託の栄養士さんが常駐されるようですが、調理師さんは固定の方がいらっしゃるのでしょうか。	保護者	既存園では、調理師は、ほぼ固定の委託職員さんが入っています。新園での給食委託業者を選定するに際しては、保育について切磋琢磨していける関係を築けるようなところを考えていきたいと思っています。	法人
7			給食委託の調理師さんと子どもが触れ合う機会がありますか。	保護者	既存園では、子ども達が調理室を見に行ったり、また、行事食の時は調理師さんが園内を回り子ども達の様子を見てくださったりなど、とても馴染みのある状況です。ただ、感染症を予防する観点から、積極的に関わりをとらないようにするという部分もあります。新園においても、感染症のリスクは減らし、このような形で進めていこうと考えています。	法人
8			アレルギー児の対応	アレルギー児の場合は、トレーの色を分けたりなどの対応をしているのでしょうか。	保護者	ルールの一例ですが、黄色いトレーにその子どもの顔写真を載せています。また、ほかのお友達と違う内容や除去されたものは、色を変えた器にしています。
9		アレルギー児の対応	今の大山西町保育園では、保護者とのアレルギーの打ち合わせが毎月行われていますが、新園ではいかがですか。	保護者	既存園では、保護者の方との面談は毎月は行っていません。現大山西町保育園のやり方を勉強させていただいて、検討していきたいと思っています。	法人
10		行事食	行事食のメニューの中に、「バイキング」というのがいくつかありますが、それは子ども達が自分で好きなだけとるのですか。	保護者	以前は子ども達が自分でとる時もありましたが、現在では、ある程度大人が誘導しています。新園では、新しい園舎やホールの中で、子ども達と大人の関係の中でどのような形が良いか模索しながら、実施したいと思っています。	法人

給食

	項目	意見・質問	発話	考え方・回答	発話
11	食材の選定	さいわい保育園さんは、東日本大震災後、食材の選定についてはどのような対応をされましたか。	保護者	さいわい保育園は、震災の翌年に区立園から民営化して開園いたしました。区立園のやり方を引継いで、食材の産地を全部、玄関横の黒板に書きました。また、放射線量の検査結果を、仕入主からもらって掲示していました。	法人
12	多胎児について	双子の母です。二人の子のそれぞれの個性を大切に育てています。今の大山西町保育園では、そのように対応していただけていますが、さいわい保育園では、多胎児向けのマニュアルなどはありますか。	保護者	特に文面化したマニュアルはないですが、一人ひとりの子どもさんとして大事にするという事は一番大切な部分だと思いますので、そのように対応していきたいと思います。	法人
13	保育士の採用 その他	新しく募集している保育士さんは、経験年数や経験値をどこまで重要視して採用されるのですか。	保護者	さいわい保育園を引継いだ時は経験年数を重視しすぎて、人物評価ではなくスペック評価になってしまい、上手くいかなかった経験があります。その反省から、今回は、我々法人の保育や今回の民営化の保育に対して理解・共感をいただけることが一番大切だと考えております。もちろん、経験も十二分に考慮し、バランスを考えて採用を進めていきます。また、常勤だけでなく、非常勤職員についても、できるだけ経験のある、なおかつ心を寄せていけるような方を積極的に採用して参ります。保育士の定着のために、採用の際には我々もしっかり説明をし、十分にご理解をいただいて、保護者の方にご迷惑をおかけしないよう努めます。	法人
			保護者	永寿荘様からご提案を受けるときに、保育士の経験年数の割合については一定の目標をいただいております。その目標は、1年から3年以上の方が3割、5年以上の方が3割と伺っております。現在、保育士の採用が非常に難しいという現状もございますが、区といたしましては、目標に沿うような形で採用・体制づくりをお願いしたいと思います。	区
14		実際に採用された保育士さんの経験年数が公開される機会はありますか。	保護者	ある程度人員が固まったら、「えいじゅそうだより」などでご紹介いただけるかどうか、永寿荘様でご検討いただけるとありがたいです。	区
15	園名	保育園の名前は、民営化後も「大山西町保育園」のままですか。	保護者	現在の名称のままで、ご提案させていただいております。	法人
16	クラス名	クラス名は、変わるのでしょうか。	保護者	クラス名につきましては、ゼロ歳児クラスが増えることと、さいわい保育園のゼロ歳児クラス名が「ひよこ」であることから、変更を予定しています。	法人
			保護者	クラス名は、保護者の意向を聞いたり、お知らせいただいたりと、保護者の方も何か参加できるような機会を設けていただければと思います。	区